【様式1】

令和8年度 冬季国スポ参加資格確認書 ≪監督・成年選手用≫

☆ ☆ 必ず本人自筆(ボールペン)のうえ、申込責任者が確認し提出すること ☆ ☆

競技名	□:アルペン □:クロスカントリー □:ジャンプコンバインド □:スピード □:フィギュア	種目 等 階級	成年男子 (A・B・C) ※( )内 スキーのみ　成年女子 (A・B) ※( )内 スキーのみ
氏名	丁寧に	生年月日	西暦　年　月　日　生まれ
フリガナ		性別	男性 □　女性 □
プログラムに記載する所属 (勤務先又は所属先)	省略せずに 正式名称で 丁寧に記載 してください		□ 学生(　年生) □ 教員 □ 学校職員

監督記入欄	区分	□ 専任 or □ 兼任	日本スポーツ協会公認 指導者資格名	
	指導者資格 登録No.(9桁)		その他 競技別必要資格名、No.等	
	緊急時連絡先	携帯電話番号:　－　－	メールアドレス:	

1. 所属区分について、該当する項目ア～ウに☑し、市町村名等を記入してください

選択肢	市町村名等	内容 (必ず一読のうえ確認ください)
□:ア 居住地を示す現住所	市町村名記入	今年度の4月30日以前から競技会終了時まで、引き続き居住地が秋田県内にあり、生活していること。確認が必要な場合は住民票に記載の日付を確認してください。
□:イ 勤務地	市町村名記入	今年度の4月30日以前から競技会終了時までの勤務先(実際に通勤し、その会社と雇用関係がある職場)の所在地が秋田県内であること。
□:ウ ふるさと	卒業学校名記入	卒業した小学校、中学校又は高校の所在地が秋田県内にあり、そのいずれかを登録する。 ※登録は別途競技団体を通じ手続きを行う ※専修学校など(例:秋田公立美術大学附属高等学院)は不可

※参加資格の詳細は、日本スポーツ協会・国スポ参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照

2. 過去2年間における国スポ・東北総スポ・県予選会の出場履歴について記入してください

年度	競技会	参加状況 (所属都道府県)　※該当する箇所に☑
令和7年度	国スポ	□ 出場した (　県) or □ 不出場
	県予選会	□ 出場した (　県) or □ 不出場
令和6年度	国スポ	□ 出場した (　県) or □ 不出場
	県予選会	□ 出場した (　県) or □ 不出場

会場地(開催県)
令和７年度 ―― スキー競技会：青森県・秋田県　スケート・アイホ：青森県
令和６年度 ―― スキー競技会：秋田県　スケート・アイホ：群馬県・岡山県

3. 特例措置及び制度を使用する場合に記入してください　※参加申込責任者は必ず事前に県スポーツ協会へ確認

使用する特例措置・制度名	□ 新卒業者(卒業校名:　) □ 結婚・離婚 □ ふるさと □ 震災特例
参加申込責任者記入欄 (使用にあたり補足説明)	

選手・監督用説明資料

参加資格確認書の記入について

～太線枠内に全て正確に記入してください～

○競技名、種目・階級等…… 正確に記入してください。監督は必要ありません。

○氏名、生年月日、性別…… 中央競技団体等で登録されている氏名を正確に記入してください。
例：タカハシの『髙』『高』、サイトウの『斉』『斎』『齊』『齋』等

○学校名又は所属クラブ名… ≪少年選手用≫
勤務先又は所属先…… ≪監督・成年選手用≫
種別に関わらず所属名は誤りが無いよう必ず正式名称で記入してください。
なお、プログラムと報道掲載時で標記が異なる場合があります。

○緊急時連絡先…… 原則、種別ごとの監督を緊急時連絡先として統一します。

～監督（選手兼監督含む）のみ～
○指導者資格名 …… 日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者資格名を記入してください。
○指導者資格登録番号 … ９桁の数字を記入してください。
○その他 …… 監督登録に必要な審判等の資格がある場合は必ず記入してください。

１．所属区分について、該当する項目に☑し、市町村名を記入してください。

競技団体の指示に従い、該当する項目に☑し、市町村名等を記載してください。
基本的には、成年選手は“ア”、少年選手は“イ”に☑をし、市町村を記載してください。

２．過去２年間における予選会・東北総スポ・国スポの出場履歴について記入してください

○参加状況…… 県予選会（県民スポーツ大会等の競技団体が定める選考会）・東北総スポ・国スポに出場した場合には「出場した」に☑してください。
※過去２大会において予備登録選手であった場合も『出場した』になります。

○所属都道府県名…… 他の都道府県に在籍・居住していた場合は十分注意してください。

注意：通常、予選会・東北総スポ・国スポへの出場履歴については過去２大会で他の都道府県からの参加歴がある場合は、県を変えて出場することができません。特例措置等の制度を使用する場合のみ参加可能となります。

３．特例措置等を使用する場合に記入してください

過去２年間のうち、直近大会で他の都道府県選手団として出場していた場合、以下の特例措置制度を使用しなければ、本県選手団として出場することができません。

成年選手……『新卒業者』、『結婚・離婚』、『ふるさと』、『震災特例』
少年選手……『新卒業者』、『結婚・離婚』、『一家転住』、『JOC アカデミー』、『震災特例』

□ 誤情報の原因となりますので、参加申込担当者代筆は控えてください
□ 国籍や特例措置等、不明な点があった際は県スポ協へ確認するなど、スムーズな手続きに努めてください
□ 特に少年種別の「所属区分」は可能な限り統一してください